

栃木県立小山西高等学校バドミントン部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努める。 ○各種県大会での上位入賞を目指す。 ○活動をとおりて、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○学業との両立を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、別日を休養日として設定する。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○夏期休業中、年末年始等に連続した休養日を設定する。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度とし、休業日は3時間程度とする。活動は合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	高校総体バドミントン競技会兼 関東高校バドミントン選手権大会県予選	
5月		
6月	全国高校総体バドミントン競技県予選会	
7月	関東総合バドミントン選手権大会予選 審判講習会 南部支部大会	
8月	県学年別大会	
9月		
10月		
11月	県高校新人バドミントン選手権大会	
12月		
1月	南部新人大会	
2月		
3月		